

アルティウスリンクグループ健康経営宣言

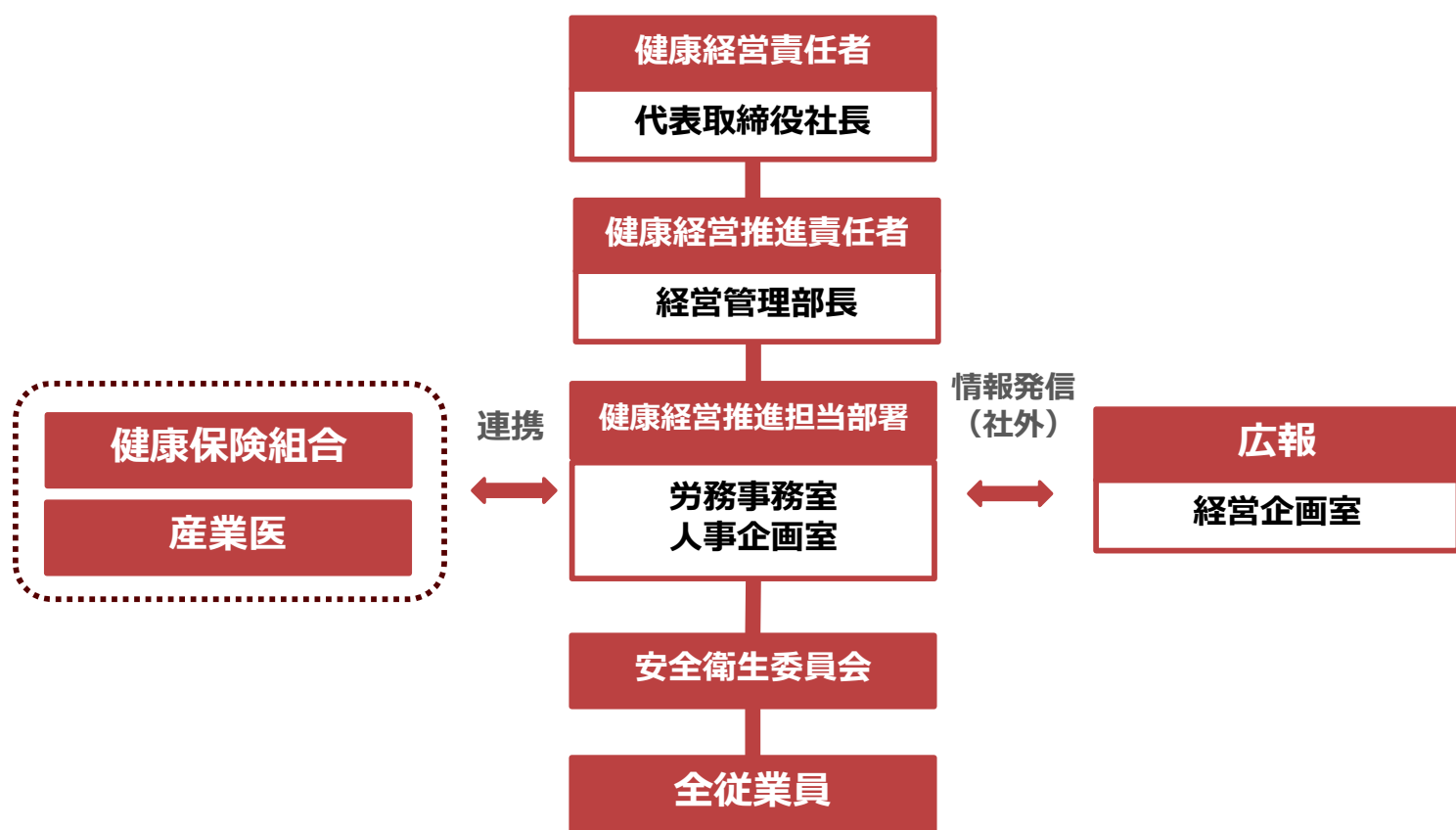
アルティウスリンクグループは、従業員が幸せで、活力ある企業であり続けるためには、従業員の「健康」が重要な経営課題と捉え、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客様およびお客様企業の期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献するため、従業員一人ひとりの健康を組織で支える健康経営を推進し、豊かな未来に挑戦し続けることを宣言します。

従業員自身が自律的に健康の保持・増進に取り組むことを積極的に支援します。

従業員と従業員の家族が笑顔で過ごせるよう、会社・健康保険組合等が一体となって、心身の健康作りを推進します。

従業員の心身の健康の保持・増進への取り組みにより、マックスコムにおいても「健康を大切にする文化」を定着させ、従業員の活力と生産性の向上を追求します。

マックスコムにおける健康経営の推進体制



健康経営で解決したい経営上の課題

お客様により良いサービスを提供するために、社員が心身ともに健康で、ベストなパフォーマンスを発揮できるようにする事がなにより大切なことであり、そのための施策に取り組めます。

また、会社が持続的に成長し続けるためには優秀な人材の採用と定着も重要な課題となっており、働きやすい環境づくりとワークエンゲージメント向上を目指します。

健康増進のための取り組み

健康診断

労働安全衛生法第66条に基づき、従業員に対し健康診断を実施しています。特定保健指導も行い、生活習慣病を含む疾病の予防や早期発見につながっています。
また、人間ドックの費用を補助し、従業員が自身の健康状態を把握し、健康への意識を醸成する機会を設けています。

	2023年度	2020年度
一般定期健康診断受診率	89.4%	89.6%

ストレスチェック

「労働安全衛生法」に基づき、心理的な負担の程度を把握するため、年に1回のストレスチェックを実施しています。

	2023年度	2022年度
ストレスチェック受診率	85.0%	78.6%

安全衛生委員会

当社は全国に複数の拠点を展開しています。本社や支社だけでなく、事業所単位で毎月安全衛生委員会を開催し、従業員が健やかに就業できる環境整備について討議しています。健康増進や生活習慣病予防対策、感染症予防対策、長時間労働の防止や有給休暇の取得促進、メンタルヘルス、禁煙といった幅広いテーマを取り上げ、従業員の健康と安全を守るための活動を行っています。

感染症対策

日本コンタクトセンター協会の「コールセンターにおける各種感染症（インフルエンザ）対策ガイド」をふまえ、各拠点の環境や業務に応じた感染防止・予防に向けた取り組みを行っています。また、インフルエンザについては、予防接種への費用補助を行うなど、安心・安全な職場づくりに取り組んでいます。